



©大田区

# おおたの教育

発行／大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL 5744-1111(代表) HP <https://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

## 今号の主な内容

- 1面 令和7年度教育予算
- 2面 教育長所信表明、令和7年4月1日からの区立図書館の指定管理者の指定について、図書館を使った調べる学習コンクール
- 3面 令和6年度大田区教育委員会教育実践功労者表彰、令和6年度文部科学大臣優秀教職員表彰
- 4面 学用品購入費などの一部を支給します(就学援助)、自閉症・情緒障害特別支援学級の新設、第二回おおた地球さんご賞「作文・エッセイコンクール」入賞作品・入賞者発表

令和7年度  
教育予算

## 笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます

3月26日、大田区議会は令和7年度予算を議決しました。区一般会計予算の総額は3,527億円、そのうち教育関係予算は470億円(総額の13.3%)となっています。

令和7年度は、新たな区の基本構想及び『おおた教育ビジョン(令和6～10年度)』の2年目にあたります。教育委員会では、子育て・教育が区政の最重要課題の一つであることを踏まえるとともに、新ビジョンの「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」という理念を実現するため、各種施策に取り組みます。

令和7年度予算概要については、大田区ホームページからご覧いただけます。



## 世界とつながる国際都市おおたを担う人材の育成

5億7,109万円

## おおたグローバルコミュニケーション(OGC)事業の拡充(OGCルーム)



▲ALTを活用した授業風景



▲OGCルームでの授業風景

令和7年度は、おおた国際教育推進校に指定されている羽田中学校にも、OGCルーム(海外体験ルーム)を展開し、英語による実践的なコミュニケーション能力を向上させます。研究実践の成果を他の小中学校にも展開することで、大田区独自の国際教育を充実させていきます。

## 外国語教育指導員(ALT)の配置時数の拡充

小学校第1・2学年における外国語活動の授業時数を25時間に増やし、ALTを全時間配置するほか、中学校ではALT配置時数を全学年で70時間に増やすことにより、ネイティブ・スピーカーの英語に触れる機会を増やします。

## 創造的に生きる力の育成

## 区独自教科「おおたの未来づくり」の実施

8,147万円

「創造的な資質・能力」の育成を目指し、STEAM教育等の教科等横断的な学びを推進する教科「おおたの未来づくり」を区立小学校で全面的に実施します。また、中学校版「おおたの未来づくり」の実施に向けた研究を推進します。



▲「ものづくり」ロボットプログラミング



▲「地域の創生」商店街と連携した取組

## 個性と能力を発揮するための基礎となる力の育成

「食いしん坊はねびん」

## 区立小中学校の給食費無償化及び東邦大学と連携した食育の研究と実践

26億4,930万円

子育て世帯を支援するとともに学校給食の質の確保と食育の推進を図るため、令和7年度も区立小中学校の給食費の無償化を実施します。

こどもたちの健康増進に向けて東邦大学と連携し、共同研究・開発した給食献立の全校展開及び家庭への健康に関する情報発信を引き続き実施し、児童・生徒の適切な食習慣の定着につなげます。



▲東邦大学と開発した献立(テーマ:減塩)

## 自分らしく生きるための学びの支援

## 不登校施策の推進

2億5,263万円

各校における不登校対策の中核となる教員を対象に、研修を実施するとともに、校内教育支援センター(校内別室)の環境整備を進めます。また、みらい学園中等部に心理相談員を追加配置し、相談体制を強化します。

さらに、旧・千束特別出張所に、つばさ教室を新たに開室します。不登校状態の児童・生徒が安心して過ごせる場所を提供し、ソーシャルスキルの習得などを通して、在籍校への復帰を支援します。



▲校内教育支援センターの一例



▲つばさ教室の様子

## 特別支援教育の推進

1,322万円

「自閉症・情緒障害特別支援学級」を令和7年度開設の嶺町小学校と蒲田中学校に続き、令和8年度に道塚小学校に開設するための環境を整備します。また、中学校での初の開設となる蒲田中学校において学校講師を配置します。

## 学校における働き方改革の推進

## 部活動地域連携・地域移行(ハイブリッド型)の拡大

5億7,765万円

令和6年度から一部の中学校で部活動を3つの指導者パターン(地域スポーツクラブや民間事業者、教員、校外指導員、部活動指導員)に分類、組み合わせで配置し、事業実証を行っています。令和7年度はモデル校を新たに9校追加し、計14校に拡大します。

▶ 部活動の様子



## エデュケーション・アシスタントの配置【新規】

3億3,196万円

第1学年から第3学年の学級担任の支援を行うエデュケーション・アシスタントを小学校全校に1名配置します。

## ICTを活用した保護者連絡システムの整備

3,760万円

教員の繁忙期の電話対応時間の削減、欠席情報を校務支援システムに転記する作業の効率化及び学校が行うお知らせ配信の一部削減が可能となり、教員の負担軽減を図ります。

## 教育環境の整備

## 学校施設の改築

83億2,836万円

良好な教育環境の確保と校舎の機能更新のため、21校の改築に取り組みます。

- |           |          |
|-----------|----------|
| ●入新井第一小学校 | ●石川台中学校  |
| ●赤松小学校    | ●萩中小学校   |
| ●東調布第三小学校 | ●出雲中学校   |
| ●矢口西小学校   | ●大森第五小学校 |
| ●安方中学校    | ●雪谷小学校   |
| ●入新井第二小学校 | ●糀谷中学校   |
| ●馬込第三小学校  | ●北糀谷小学校  |
| ●田園調布小学校  | ●池雪小学校   |
| ●東調布中学校   | ●六郷中学校   |
| ●馬込東中学校   | ●西六郷小学校  |
| ●中萩中小学校   |          |



▶ イメージ図

## 学校・家庭・地域の連携・協働

## 放課後ひろばの拡充と利便性の向上

26億5,645万円

新たに2校で「学校内学童保育」を新規開設します。学童保育を一時利用したい場合の利用申請及び学童保育料納付のオンライン化を進めます。

## 学校休業日等における放課後ひろばの開室時間の前倒し

9,504万円

いわゆる「小1の壁」による子育て家庭の負担を軽減するため、令和7年度の夏季休業期間から試行的に、学校休業日等における学童保育の時間を早め、午前8時から開室します。

## 図書館DXの推進【新規】

2,379万円

現在区立図書館では、インターネットによる図書の予約や自動貸出機・自動返却機の導入など、図書館DXを推進しています。令和7年度は、座席管理システムや共通かしだしカードをスマートフォンに表示させる機能を導入します。

## 学校施設の地域開放モデル実施

167万円

校庭や体育館などを学校に支障がない休日等に登録団体が使用する学校施設の地域開放事業で、令和7年度はモデル校2校で外部委託を実施し、利便性の向上を図ります。

# 区議会第1回定例会 教育長所信表明

令和7年区議会第1回定例会（2月14日）、小黒教育長が登壇し、所信表明をいたしました。



◀ 小黒仁史 教育長

令和6年度は新たなおおた教育ビジョンによる教育施策のスタートの年でしたが、未来社会を創造的に生きていく意欲的なこどもの姿を随所で見ることができました。  
本日は、その姿について5点お話しいたします。

## ①科学教育

清水窪小学校で行っている独自教科「サイエンスコミュニケーション科」の研究発表では、こども全員が嬉々として実験に取り組んでいる姿があり、科学好きのこどもが確実に育っていると実感しました。また、卒業生の保護者の方の話を聞くと、お子さんはサイエンスコミュニケーション科の勉強がしたくて学区外から通い、科学への関心がさらに高まり現在は科学系の大学進学を目指して頑張っているそうです。  
学校の教育活動の特色がこどもの姿に表れ定着するには労力と時間がかかりますが、おおた教育ビジョンにおける施策の積み重ねのもと、特色を生かした教育活動の改善が一步步進んでいます。

## ②英語教育

これからの国際的な社会を生きるこどもたちには、生活や仕事の中で、英語で自分の考えを伝え、時に、文化などの違いをこえて英語で話し合い、課題解決を図る力が求められます。  
おおた国際教育推進校として英語教育に取

り組んでいる大森東小学校では、こどもたちが表情豊かに身振り手振りを交え、意欲的に英語で会話していました。これまでの英語の授業では見られない自信に満ちた姿から、海外の方と積極的に意思疎通を図り、言葉や文化の違いを乗り越えていけるという大きな期待を持ちました。  
教育委員会は、モデル校の取組を全校に広げ、自信をもって英語で意思疎通を図るこどもを育ててまいります。

## ③おおたの未来づくり

独自教科「おおたの未来づくり」は令和7年度、区立学校の小学校5・6年生を対象に全面的に実施となります。各小学校で地域の特色や人とのかかわりを生かし、創造的な教育活動が展開されることに期待を寄せています。  
東蒲小学校では、地域のお茶屋さんの協力を得て、蒲田が梅の名所だったことから「梅がほんのりすっぱくて、お茶の旨味と絡み合った大人もこどもも飲んで元気になるおいしいお茶をつくらう」というコンセプトでオリジナルの梅茶を作り販売しました。味部門や入れ物部門などに分かれアイデアを出しながら完成した梅茶は、地域のお茶屋さんに置いていただいています。  
東調布第一小学校は「自転車事故・盗難、特殊詐欺を減らしたい」との依頼を受けてアイデアを出し合いました。事故防止メッセージを録音して呼びかけを行うグループや駅にポスターを貼るグループなどに分かれ街に出て活動すると、街の人から声をかけてもらうなど、大きな達成感をもち笑顔だったそうです。

地域や社会の課題に目を向け、地域の方々に協力いただきながら友達と試行錯誤し課題解決を図る姿は、従来の学習から一歩前に踏み出し未来を創り出すものです。

## ④ICTを活用した主体的な学習

雪谷中学校の公開授業では、タブレットを使い情報を集めて考えをまとめ、活発に考えを交流し互いのよさを認め合う姿が印象的でした。美術の教室では、ピカソのゲルニカを使って自分なりのゲルニカを描き、タブレットで友達と鑑賞し合いコメントを書き込んでいました。作品を鑑賞し合う中で生徒の感性が磨かれ、友達への理解も深まり個性がはぐくまれるように思いました。  
教育委員会では、タブレットを積極的に活用するなど授業の質をさらに高めることが大変重要と考えており、令和7年度は区立学校全校に指導訪問を行い、教員の授業力向上を図ります。

## ⑤小学生駅伝大会

昨年12月に小学生駅伝大会がありました。スタンドいっぱいの保護者や友達の大声援を受け力走する姿は、大人の駅伝とは少し違う真剣さがありいつも胸を打たれます。午後の部では最後まで競り合う接戦となったそうで、歓声は想像を絶するほど大きかったことと思います。また、選手が互いの健闘を称え抱擁しあう光景もすばらしいものだったそうです。  
教育は地道な営みで日々の積み重ねが大切ですが、時として感動体験の中でこどもたちが大きく成長することがあり、小学生駅伝大会もその一つだと思います。  
  
教育委員会は、大田のこどもたち一人ひとりが笑顔とあたたかさあふれる充実した生活を送り、未来を創り出す意欲と力を養えるよう、全力を挙げて取り組んでまいります。

## 令和7年4月1日からの区立図書館の指定管理者の指定について

大田図書館を除く地域館15館は、平成19年4月1日から指定管理者制度を導入しています。  
令和2年4月1日から開始した4期目の指定期間が令和7年3月31日で終了したため、右表の事業者を新たに指定管理者として指定しました。  
指定期間は、令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間で

問合先 大田図書館  
TEL：3758-3471 FAX：3758-3625

|   | 図書館名 | 指定管理者名                                                  |
|---|------|---------------------------------------------------------|
| 1 | 大森南  | テルウェル東日本株式会社                                            |
| 2 | 大森東  | 株式会社ヴィアックス                                              |
| 3 | 大森西  | 株式会社ヴィアックス                                              |
| 4 | 入新井  | 丸善雄松堂株式会社                                               |
| 5 | 馬込   | 株式会社図書館流通センター                                           |
| 6 | 池上   | 株式会社図書館流通センター                                           |
| 7 | 久が原  | 共同事業体JCS/NPTグループ<br>(日本コンベンションサービス株式会社・野村不動産パートナーズ株式会社) |

|    | 図書館名 | 指定管理者名                                                  |
|----|------|---------------------------------------------------------|
| 8  | 洗足池  | 株式会社図書館流通センター                                           |
| 9  | 浜竹   | テルウェル東日本株式会社                                            |
| 10 | 羽田   | テルウェル東日本株式会社                                            |
| 11 | 六郷   | 株式会社ヴィアックス                                              |
| 12 | 下丸子  | 株式会社ヴィアックス                                              |
| 13 | 多摩川  | 株式会社図書館流通センター                                           |
| 14 | 蒲田   | 共同事業体JCS/NPTグループ<br>(日本コンベンションサービス株式会社・野村不動産パートナーズ株式会社) |
| 15 | 蒲田駅前 | 株式会社図書館流通センター                                           |



## 図書館を使った調べる学習コンクール

「第12回大田区図書館を使った調べる学習コンクール」を開催しました。このコンクールでは、身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど自由にテーマを決めて、どのように調べ、その結果何がわかったかを作品としてまとめるものです。  
令和6年度は、区内の小・中・高校から562点の応募をいただき、小学生の部から8点、中学生の部から1点を入選作品に選定し、第28回全国コンクール（主催：公益財団法人図書館振興財団、後援：文部科学省、観光庁、総務省ほか）へ推薦しました。



全国コンクール入選結果

👑 優秀賞・読売新聞社賞  
**望月航**（私立明治大学付属明治中学校1年）

👑 優良賞 **澤田茅朋**（馬込第二小学校2年）

👑 奨励賞 **佐藤慶直**（小池小学校3年）  
**佐藤寿彦**（小池小学校1年）

※受賞当時の学年を記載しています

# 令和6年度大田区教育委員会 教育実践功労者表彰

教育委員会では、区の教育の発展に貢献し、その功績が顕著で、優れた教育実践を行った教員を「教育実践功労者」としてその功績をたたえ、毎年表彰しています。令和6年度は、15名の方が受賞されました。今後も大田区の教育のためにご尽力いただき、こどもたちの健やかな成長を支えていただきたいと願っています。受賞者のコメント(上段)・表彰理由(下段)を紹介します。



前列左から、佐藤主任教諭・小沼主幹教諭・山本主幹養護教諭・柘野主任教諭・三上主幹教諭  
中列左から、吉田教諭・田中(瑛)主任教諭・杉山主任教諭・崎村指導教諭・  
後列左から、安江主任教諭・嶋守主任教諭・内海主任教諭・畑山主幹教諭・友添主任教諭・田中(久)主任教諭

## 佐藤 宏子 主任教諭 (大森第三小学校)

**受賞コメント**  
心と体の健康教育について学校全体で取り組み、未来をつくるこどもたちの育成を目指してきました。共に研究を推進した同僚に感謝し、楽しい授業の実践のために今後も研鑽を積んでまいります。

**表彰理由**  
令和5・6年度研究主任として東邦大学と連携した健康教育の研究を推進し、区独自教科「おおたの未来づくり」の基盤を築くことに貢献した。4年連続第1学年主任として学年運営を一手に担い、新入生と保護者から厚い信頼を得るとともに、若手教員育成にも尽力した。

## 三上 祐典 主幹教諭 (調布大塚小学校)

**受賞コメント**  
この度は名誉ある賞をいただき、光栄です。校長先生をはじめ、今まで私を育ててくださった全ての先生方に感謝申し上げます。この賞に恥じぬよう、今後も日々精進いたします。

**表彰理由**  
東京都小学校体育研究会副部長として、自身の授業改善とともに、積極的な授業公開や若手教員への助言・指導を行い授業実践研究の成果を還元した。また、教務主任として校内研究の充実と教員の働き方改革推進の両立を実現し、学校運営に大きく貢献した。

## 崎村 和秀 指導教諭 (新宿小学校)

**受賞コメント**  
先生方に体育の授業が楽しいと思っていただけで、体育が好きなこどもが増えるよう、これからも実践を続け、紹介していきます。

**表彰理由**  
体育科において都小体研陸上運動領域部長や教師道場リーダー等を務め、区及び都の体育教育充実を図っている。小学校駅伝大会に向けた熱意ある指導や校内教員向けOJT便りを発行する姿は他教員の模範でもある。他教科でもICTを活用した効果的な授業づくりを行っている。

## 内海 まゆみ 主任教諭 (大森第六中学校)

**受賞コメント**  
こどもたちの感性や発想に「教えられ」「育てられ」ながら教員生活を送ることが出来ました。これからも笑顔を大切に、こどもたちと共に学び続けたいと思います。

**表彰理由**  
文部科学省国語力向上推進指定校の研究に携わるなど、国語の指導に優れている。書も達筆で、手書きの学年通信は多くの生徒・保護者から絶賛されている。また、部活動や学校のボランティア団体などの課外活動においても指導者として尽力し、地域からも絶大な信頼を集めている。

## 小沼 ゆか 主幹教諭 (大森第三小学校)

**受賞コメント**  
教職員にとって働きやすい環境をつくるのが、こどもたちの大きな学びと健やかなる成長につながると信じて学校運営に携わってきました。新しい時代にふさわしい学校のあり方を求めています。

**表彰理由**  
令和5・6年度教務主幹として、主任教諭・教諭への指導に努め、学校の組織力強化と学校経営目標の具現化に尽力した。また、東邦大学と連携した健康教育及び区独自教科「おおたの未来づくり」の基盤を築くことに多大なる貢献をした。

## 吉田 祐希 教諭 (東糀谷小学校)

**受賞コメント**  
地域コーディネーターの活動や「おおたの未来づくり」の授業を通して、笑顔とあたたかさの広がりを感じることができました。今後も様々な活動を通して、笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出せる人材育成に励んでいきます。

**表彰理由**  
6年生担任として手厚い生活指導を行い、6年生が学校全体の手本となった。また、区独自教科「おおたの未来づくり」で四町会・PTA・地域学校支援本部と6年生が協働する「東糀谷小夏祭り」を立案・実践し、児童とともに盛り上げ、地域と協働する学校の伝統行事の礎を築いた。

## 安江 航平 主任教諭 (東蒲小学校)

**受賞コメント**  
名誉ある賞をいただき大変光栄です。研究の過程を支えてくださった全ての皆様に感謝申し上げます。更なる精進の機会をいただいたと思って努めてまいります。

**表彰理由**  
研究主任として校内をまとめ研究を強力に推進した。「おおたの未来づくり」エリア協議会ではパンフレットを作成して他校へ情報提供し、他校の研究主任を導いた。また、東京教師道場リーダー経験等を活かした質の高い授業を行い、児童・保護者から絶大な信頼を得ている。

## 畑山 拓慈 主幹教諭 (石川台中学校)

**受賞コメント**  
この度は、名誉ある賞をいただき光栄に思います。こどもたちが毎日笑顔で学校生活を送れるよう、まずは「自分自身が一番楽しむ」をモットーに今まで励んでまいりました。今後もおおたのこどもが笑顔でいられるよう日々精進していきたいと思います。

**表彰理由**  
音楽科において区教研運営副委員長として連合行事等を企画・運営するとともに、教材開発等を積極的に行い、区の音楽教育の発展に寄与した。また、吹奏楽部顧問および有志合唱団の指導者として、コンクール出場および受賞に導いた。生徒や地域保護者からの信頼も厚い。

## 山本 志津子 主幹養護教諭 (馬込第二小学校)

**受賞コメント**  
こどもの幸せや成長を支える仕事に長年携わることができ、感謝申し上げます。今後も人と人をつなぐ保健室運営を推進します。

**表彰理由**  
特別支援コーディネーターとして、要配慮児童への丁寧な対応を積極的に行い、学校運営の柱として活躍した。教員や保護者からの信頼も厚い。また、今年度の体育・健康教育授業地区公開講座で、「足育」をテーマに指導及び啓発を実施し、健康教育について大きな役割を果たした。

## 田中 瑛 主任教諭 (東糀谷小学校)

**受賞コメント**  
この度は教育実践功労者表彰をいただき、大変光栄に感じています。これからも、こどもたちの可能性を最大限に引き出し、学ぶ楽しさを伝えられるような教育を目指してまいります。

**表彰理由**  
教師道場で学んだ体育科における指導法を全教員に周知し、開発に取り組んだ。その結果、全校で80%以上の児童が「体育学習が楽しい」とアンケート回答し、児童の運動ができるようになる喜びや挑戦する姿勢を高めた。また、研究主任として校内研究を活性化させた。

## 田中 久貴 主任教諭 (東蒲小学校)

**受賞コメント**  
こどもの成長を見据えて、常に先を行く大田区の取り組みに乗り遅れないよう、これからも努めて参ります。挑戦なくして成長なし。

**表彰理由**  
37年間の教員生活の中で、その多くを学級担任として過ごし、温かくユーモアのある優れた学級経営を行ったことで、児童・保護者・他教員から絶大な信頼を得ている。また、児童会活動の集会委員会担当として、「みんな仲良し」という学校の特色をつくりだすことに貢献した。

## 友添 圭一 主任教諭 (御園中学校)

**受賞コメント**  
この度は、本校の校長先生をはじめ、多くの先生方のサポートがあり、受賞することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

**表彰理由**  
社会科教員としてICTも効果的に活用して優れた指導力で模範となる授業を実践し、授業公開や教材開発など積極的に行った。わかりやすく適切な指導で生徒や保護者から厚い信頼を得ている。また、キャリア教育の推進等を通して学校目標実現のための学校運営に貢献した。

## 柘野 奈緒子 主任教諭 (東調布第一小学校)

**受賞コメント**  
目の前の児童としっかり向き合い、一歩ずつ前進することを目指して特別支援教育に取り組んでいます。この素晴らしい賞にふさわしい教師になれるよう、精進してまいります。

**表彰理由**  
大所帯の特別支援学級の教室主任として教室運営に尽力した。学校目標の実現や特別支援教育の充実のため、特別支援コーディネーターとしても学校運営に大いに貢献し保護者からの信頼も非常に厚い。また、若手教員に対しても粘り強く指導を行うなど、育成に努めた。

## 杉山 隆 主任教諭 (東糀谷小学校)

**受賞コメント**  
大田区独自教科「おおたの未来づくり」の授業の中で、近隣にお住まいの方々の地域・学校への愛情を肌で感じる事ができました。今後とも、大田区で伸びゆくこどもたちを協働で支えられるよう研鑽を積んでまいります。

**表彰理由**  
民間教育団体で学んだ教育技術や指導法を全教員に周知し、開発に取り組み、他教員の授業改善への挑戦や努力する姿勢を高めた。また、特別活動主任として、全校児童の交流が活性化する活動の推進・指導や地域の方を招待した感謝集会の企画・実践等に尽力した。

## 嶋守 正義 主任教諭 (大森第二中学校)

**受賞コメント**  
この度はこのような賞をいただき大変光栄に思います。蒲田中学校で9年、大森第二中学校で21年、生活指導を中心に学校に「思いやり」の精神を根付かせ、生徒が安心して学校生活ができるよう日々取り組んできました。これからも「思いやり」の心を忘れずに実践してくれたら幸いです。

**表彰理由**  
21年の長きにわたり現任校に在職し、特に生活指導に尽力した。校内の規律性を高めて学校が保護者や地域から絶大な信頼を得ることに大きく貢献した。部活動の指導者としても数々の顕著な成績を挙げ、令和6年関東中学校体育連盟より優秀監督賞が授与された。



問合先 教育総務課庶務係  
TEL：5744-1422  
FAX：5744-1535

## 令和6年度文部科学大臣優秀教職員表彰

### 池上小学校教職員一同

東京都小学校教科担任制等推進校の指定を受け、専門性の高い教科指導及び中学校教育への円滑な接続等、指導体制等の研究を推進しました。

問合先 指導課教職員担当  
TEL：5744-1437 FAX：5744-1665



令和6年度  
「歯・口の健康に関するポスターコンクール」  
特別支援学校(特別支援学級) 図画・ポスターの部2位  
奥田温翔  
(大森第八中学校3年)

※受賞当時の学年を記載しています

学用品購入費などの一部を支給します(就学援助)

対象

- 区内在住の小・中学生の保護者で、以下のいずれかに該当する方
- ①生活保護を受けている(要保護認定者)
  - ②同一生計を営む世帯全員の令和6年中の総所得金額等が認定基準所得金額に満たない(準要保護認定者)
- ※直近で家計が急変した世帯については、問合先までご相談ください。

《認定基準所得金額の目安》

| 世帯人数      | 2人    | 3人    | 4人    | 5人    |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| 給与所得の目安   | 300万円 | 362万円 | 405万円 | 485万円 |
| 収入の目安(参考) | 431万円 | 507万円 | 561万円 | 662万円 |

※認定基準所得金額は、家族の年齢構成等によって異なります。表の金額は、あくまで目安です。

援助内容

- 認定された場合は、下表のア・イの援助が受けられます。ただし、認定区分・学年及び申請月によって費目や支給額は異なります。
- 要保護認定者(生活保護受給者)の方は、下表のアの費目について生活保護費から支給されるため就学援助での支給はありません。
- 就学援助は、認定された方に就学援助費を支給するものであり、教材費等の学校納付金が免除されるものではありません。学校からの案内を確認の上、お支払いください。

|   |                                                                                                        |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ア | ○給食費    ○学用品費    ○新入学用品費    ○体育実技費(購入者のみ)<br>○通学費(特別支援学級(固定)通学者のみ)                                     |
| イ | ○校外授業費    ○移動教室参加費(参加者のみ)    ○修学旅行参加費(参加者のみ)<br>○クラブ活動費(小学校4～6年生のみ)    ○卒業アルバム費(購入者のみ)    ○医療費(対象疾病のみ) |

※上記費目について、保護者の負担がない場合は支給対象外となります。

※新入学用品費について

新入学用品費は、入学前に支給を行っています。令和8年4月に中学校へ入学予定のお子さんについて、入学前に受給を希望する場合は、小学校6年生の時点で就学援助の申請を行ってください。

申請方法

4月上旬に学校から配布する「令和7年度就学援助費受給申請書」を期日までに学校へ提出してください。なお、大田区以外の区市町村立及び国立・都立・私立小中学校に通っている場合は、下記までお問い合わせください。

問合先 学務課 学事係 TEL：5744-1429 FAX：5744-1536

自閉症・情緒障害  
特別支援学級の新設

区では、障がいのある児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立ち、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、それに対応した適切な指導や支援を行うために、特別支援学級(固定学級)を設置しています。

知的発達に遅れがなく、自閉症や情緒障がいにより在籍学級での学習に適応することが困難な状況にある児童・生徒の学びの場として、「自閉症・情緒障害特別支援学級」を令和7年4月に嶺町小学校と蒲田中学校に開設します。小学校は大森東小学校に続き2校目、中学校では大田区で初めての開設となります。

なお、令和8年度には道塚小学校に同特別支援学級の開設を予定しています。

令和7年4月1日開設

嶺町小学校  
蒲田中学校

問合先 学務課 特別支援教育担当  
TEL：5744-1440 FAX：5744-1536

「第二回おおた地球さんご賞」作文・エッセイコンクール入賞作品・入賞者発表

水や環境問題に心をひらくこどもたちを育てることを目的に募集した「第二回おおた地球さんご賞」作文・エッセイコンクールの入賞者が決定しました。今年度は551作品(小学生163作品、中学生388作品)のご応募がありました。

このコンクールは、令和4年度に福岡県八女市でスタートした「地球さんご賞」事業の大田区版であり、大田区では2年目となります。今年度は全国6か所(福岡県八女市、岡山県高梁川周辺、静岡県静岡市、富山県富山市、宮城県都城市、大田区)で実施しています。

主催:一般社団法人水のもり文化プロジェクト  
共催:大田区教育委員会



▲詳細はこちらから



▲表彰式の様子

問合先 教育総務課 教育地域力推進担当 TEL：5744-1447 FAX：5744-1535

教育委員会定例会の主な議題・開催予定日

☆定例会の主な議題につきましては右の二次元コードから教育委員会HPの該当ページでご確認いただけます。

▶主な議題



開催予定日

- 日程:①4月25日(金) ②5月22日(木) ③6月27日(金)
- 時間:①午後3時から ②③午後2時から
- 場所:蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階  
教育委員会室

※予定が変更になる場合があります。傍聴を希望する方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。  
※手話通訳・要約筆記が必要な方は開催日1週間前までに、その他特別な配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

問合先 教育総務課 庶務係 TEL：5744-1422 FAX：5744-1535

受賞おめでとう  
ございます

第51回東京都小学生男子  
秋季ソフトボール大会  
優勝 大田ボーイズ

あなたの声をお寄せください

大田区教育委員会では大田区立小・中学校や大田区の教育へのご意見やご要望を受け付けております。

右の手順で、大田区ホームページの「区政へのご意見・ご要望」入力フォームからお送りください。

問合先 教育総務課 庶務係  
TEL：5744-1422 FAX：5744-1535

★二次元コードから入力  
フォームに移動する場合

右記の二次元コードをお読み取りください。  
入力フォームに移動します。



★大田区ホームページから  
入力フォームに移動する場合

大田区ホームページ内のキーワード検索で「区政へのご意見・ご要望」とご入力ください。検索結果から「区政へのご意見・ご要望」を選択すると、入力フォームに移動します。